

型番 YHY-350V

持込修理

保証期間 (本体)	お買い上げ日より1年間		
※お買い上げ日	平成 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□	
	ご芳名	-----様	
販売店	ご住所	TEL () - ()	
	店名	-----様	

ご販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡してください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理を受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（業務用の使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- 消耗品を交換する場合。
- 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元（保証責任者）又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備ができています。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障（本体の水洗いななど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号 電話 (03)5695-1503
http://www.yuasa-p.co.jp/

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

 **0120-988-475**

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

V-101

YUASA スチーム式加湿器

型番 **YHY-350V**

取扱説明書（保証書付）

一般家庭用
(業務用としては使用しないでください)

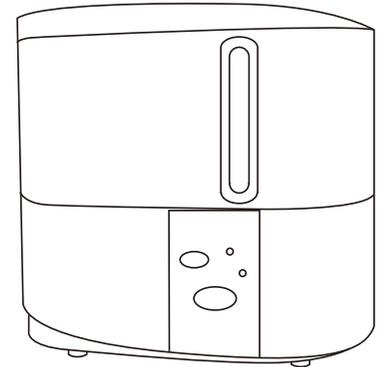
このたびはスチーム式加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」(1～2ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

経年劣化によるご注意

長年使用しているスチーム式加湿器は、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-2
各部のなまえ	3
知っておいていただきたいこと	4
置き場所のご注意	4
使い方	5-6
アロマポットの使い方	6-7
お手入れと保管	7-8
修理を依頼される前に	9
仕様	9
アフターサービスについて	10
安全に末永くお使いいただくために	10
保証書・お客様ご相談窓口について	裏表紙



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

長くご使用いただくために特にご注意ください

蒸発皿のお手入れ(週に1回以上)	クリーニングフィルターのお手入れ(週に1回以上)
<p>●蒸発皿及び蒸気ダクトに水アカ(カルキ)が付着したまま使用すると、加湿量が低下し、故障の原因となりますので、必ず一週間に1回以上はお手入れしてください。</p> 	<p>●クリーニングフィルターは、蒸発中に水アカ(カルキ)などの残留物を付着させるためのものです。1.クリーニングフィルターを乾かしてからもみほぐし残留物を落としてください。2.水洗いをして、本体に戻してください。</p> 
<p> 注意 お手入れしても水アカ(カルキ)が取れない場合は、新しいフィルターに交換してください。</p>	

安全上のご注意

ご使用前に次の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。
- ※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

絵表示について

- これらの記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
 - これらの記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

- やけどの恐れあり。次のような方がお使いのときは、周囲の人が特に注意してください。
 - 乳幼児・皮膚感覚の弱い方・お年寄り・ご病人
 - 自分で操作できない方・深酒をされた方
 - 疲労の激しい方・眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- スプレー缶など、引火性のものを本体の近くに置かないでください。
 - 爆発や火災の原因になります。
- 本体に衣類やふとんをかけて使用しないでください。
 - 過熱や火災の原因になります。
- 外出時や長時間使用しないときは必ず電源プラグを抜く。
 - 火災の原因になります。
- マグネットプラグにピンやごみを付着させないでください。
 - 感電・ショート・発火の原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
 - 直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります。
- 直射日光の当たる場所に置いて使用しないでください。
 - 故障・変形の原因になります。
- 定期的に電源プラグの清掃をしてください。
 - ほこりがたまっていると湿気による絶縁不良などを起こし火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
 - 感電の原因になります。

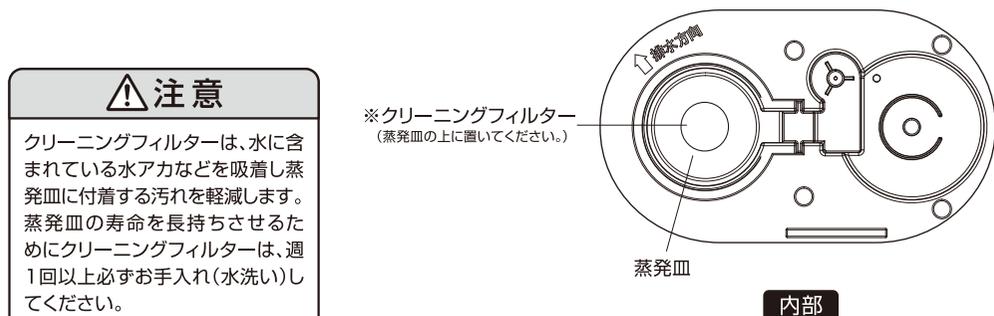
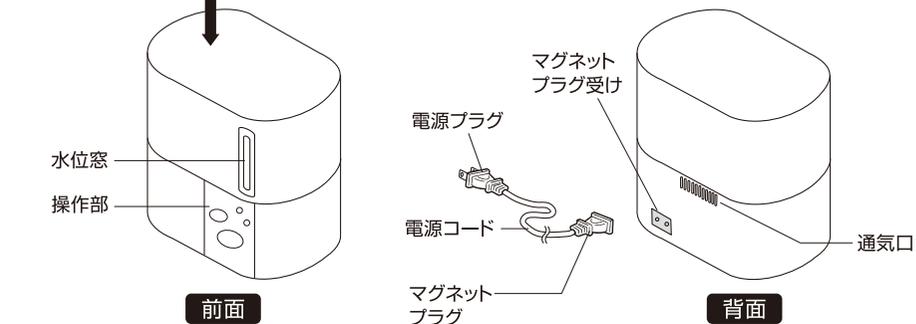
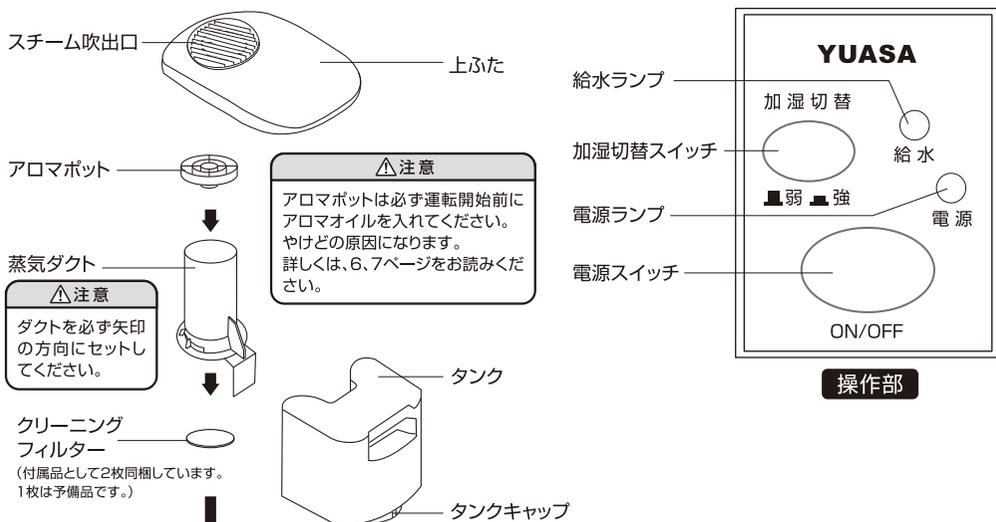
警告

- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
 - タコ足配線などをしない。延長コードは使用しない。他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する原因になります。
- お手入れの際は電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
 - ケガや感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグは根元まできちんと差し込んでください。
 - 火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
 - 感電・ショート・発火の原因になります。
- 子供だけで使わせない。
 - 感電・ケガ・やけどの原因になります。必ず、大人の方の監督のもと使用してください。
- 修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理改造をしないでください。
 - 火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買上げの販売店、またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。
- 電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。
 - また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 本体の穴や隙間にピンや針金などの金属物を入れないでください。
 - 感電や異常動作してケガをする原因になります。
- 浴室や室外で使用しないでください。
 - 感電・ショート・発火の原因になります。
- マグネットプラグを誤って乳幼児になめさせないでください。
 - 感電・ケガの原因になります。

注意

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。
 - ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
- 可燃物の近くで使用しないでください。
 - カーテンや衣類、ティッシュペーパーなどの可燃物の近くで使用しないでください。火災の原因になります。
- スチーム吹出口に触れないでください。顔などを近づけないでください。
 - やけどの原因になります。
- 加湿しすぎないでください。
 - 壁や家具、その他の家電製品が湿気で傷んだり、故障の原因になります。
- 就寝中使用する場合は加湿しすぎないでください。
 - 壁や家具など湿気で傷んだりする原因になります。
- ヒーター・操作部に水やお茶などをかけないでください。
 - 万一、水などがこぼれた場合は、感電や誤作動の原因になります。ただちにご使用をやめて販売店に点検をご依頼ください。
- 寒冷地などで凍結の恐れがある場合は、タンクと本体内の水を捨ててください。
 - タンクが割れたり、故障の原因になります。万一、凍結した場合は、完全に溶けてからご使用ください。
- 使用中や使用直後は高温部に触れないでください。
 - やけどの原因になります。
- 毛足の長い敷物や座布団などの上で使用しないでください。
 - 本体が不安定になり火災の原因になります。

各部のなまえ



●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

知っておいていただきたいこと

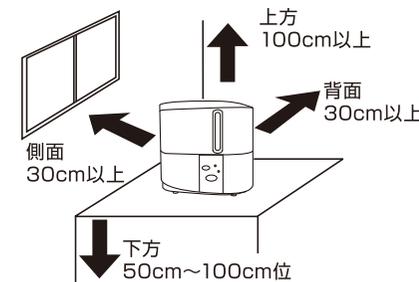
●このスチーム式加湿器は、家庭用室内(一般居住空間)の加湿専用です。

●このスチーム加湿器は、ヒーター加熱式ですので、通電後すぐにはスチームは出ません。(約4~5分後にスチームが始めます) また、お部屋の温度や湿度によっては、蒸気が見えない場合がありますが異常ではありません。	●給水するときは、必ず電源スイッチを「OFF」にして本体が十分冷えたのを確認してから行なってください。
●本体はお手入れしないでご使用されますと、水アカ(カルキ)が蒸発皿などに付着していき、故障の原因になりますので必ずお手入れしてください。	●寒冷地などで凍結の恐れがある場合は、タンクと本体内の水を捨ててください。タンクが割れたり、故障の原因になります。万一凍結した場合は、完全に溶けてからご使用ください。
●湿度の高いところでは、使用しないでください。湿度の高いところや閉めきった小部屋で連続使用しますと、結露などで床面を濡らしたり、故障や感電する恐れがあります。	●長時間使用されない場合は、本体内に残った水を必ず排水してください。そのまま放置されますと故障やニオイ・カビの原因になりますので必ずお手入れをして保管してください。

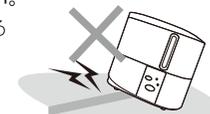
置き場所のご注意

! ご使用になる場所の安全をご確認ください。

- 上方100cm以上離して置いてください。
※蒸気が上にあがり天井などが結露しやすくなるため。
- 壁、窓から30cm以上離してください。
※壁の温度は室内中央より低く、結露しやすくなるため。
- 床から50~100cm位離してください。
※湿度の分布むらを防ぎます。
- 直射日光の当たる場所や暖房機の近くに置かないでください。



- 禁止
- 傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かないでください。
 - 転倒して水がこぼれる可能性があります。



テレビ・パソコン・ステレオなどの電化製品の上や近くでは使用しないでください。

●火災・感電の原因になります。



エアコンの下で使用しないでください。

●エアコン吹出口などが結露しやすくなります。結露した場合は乾いた布で拭き取ってください。

ソファなどの家具、照明器具や壁などの近くでは使用しないでください。

●蒸気により傷める原因になります。

※万一、水がこぼれた際に事故(家電製品の故障、家具のしみ、じゅうたんの水濡れなど)の無いよう、上記以外にも設置場所にご注意ください。

使い方



- タンクを本体にセットしたとき、または運転中に「ポコポコ」と水の音がすることがありますが、これは本体に水が注入されている音で異常ではありません。

給水について

- 1.電源スイッチを「OFF」にしてください。
- 2.タンクを取り外して「タンクキャップ」を外してください。
- 3.タンクに水道水を入れてください。

※水道水以外の水は入れないでください。



- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水などは入れないでください。
※水道水(飲料水)は抗菌処理されており、その他の水は抗菌作用がないため、カビや殺菌が発生しやすくなります。
- 温水(40℃以上)、化学薬品、芳香剤、アロマオイル、洗剤などは入れないでください。

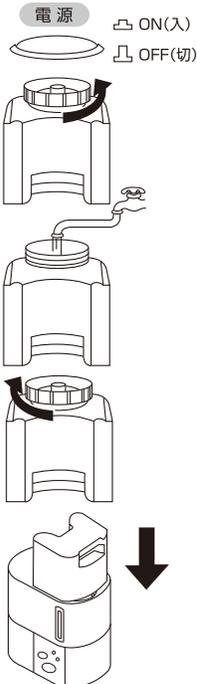
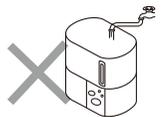
- 4.「タンクキャップ」をしっかりと閉めてから、本体にセットしてください。

※蒸発皿に「クリーニングフィルター」が入っていることを確認してからご使用ください。

※蒸発皿はアロマオイルを入れしないでください。故障の原因になります。



- タンクキャップが斜めに入っていないか確認してください。
- 内側のパッキンがきちんと入っているか確かめてください。水漏れの原因になります。
- タンクを外した状態で蒸発皿や本体に直接水などを入れしないでください。

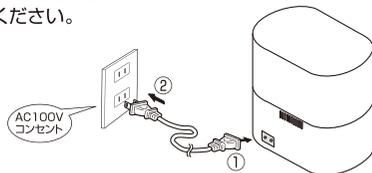


運転について

- 水を入れたタンクを本体にセットするまでは、電源スイッチを「ON」にしないでください。
・水が蒸発皿にない場合は、水位センサーがはたらいて運転を停止してしまいます。
- クリーニングフィルターが蒸発皿の上に置かれているか確認してください。

- 1.電源プラグをコンセントに差し込んでください。

- ①マグネットプラグを本体のマグネットプラグ受けに接続する。
- ②電源プラグをコンセントに差し込む。



- この加湿器に付属のマグネットプラグは本器専用です。他の家電品のマグネットプラグは使用しないでください。

- 2.電源スイッチを「ON」にしてください。

※電源スイッチは確実に最後まで押してください。

※電源ランプが点灯します。

※約4～5分後にスチームが出ます。

(部屋の温度、湿度によっては蒸気が見えにくい場合があります)



- 3.加湿切替スイッチで「強」または「弱」を選んでください。

※運転中「ポコポコ」と水の音がなることがありますが、異常ではありません。

タンクの水がなくなると

タンクの水がなくなり、蒸発皿の水が残り少なくなると、水位センサーが作動して運転を自動的に停止します。

※給水ランプが点灯します。

※このとき、本体の中には熱湯が少し残っています。

横に倒したり、傾けたりしないでください。

●やけどの原因になります。

続けて運転するには

- 1.電源スイッチを「OFF」にして、タンクを本体から取り外して給水し、本体にセットしてください。



電源を切ったあとは、必ず本体が冷えたことを確認してから作業してください。
●やけどの原因になります。

※加湿器本体に直接水をいれないでください。

※温水や洗剤・化学薬品・芳香剤・アロマオイルなどは入れないでください。

※本体には残った熱湯や余熱があります。使用中や使用直後には、持ち運んだり傾けたりしないでください。やけどの原因になります。

- 2.電源スイッチを「ON」にしてください。

※電源ランプが点灯します。

ご使用後は

電源スイッチを「OFF」にしてください。

※電源ランプが消灯します。

※外出時や長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



水タンクの水は、毎日新しい水道水と交換してください。
また、蒸発皿、本体内部に残った水も毎日捨ててください。
故障や異臭の原因になります。

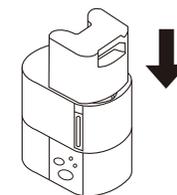
加湿量



△ 強
▽ 弱



給水ランプ



電源



△ ON(入)
▽ OFF(切)

アロマポットの使い方

- アロマポットに市販のアロマオイルなどを数滴入れてお使いください。



アロマオイルはアロマポットの凹みの半分以上入れないでください。

また、アロマポット以外には入れないでください。



アロマオイル受け皿
アロマポット

お願い

- ・アロマポットの受け皿にアロマオイルをセットする時は、必ず運転開始前に行なってください。やけどの原因になります。
- ・アロマオイルはアロマ専門店や百貨店などでお買い求めください。
- ・ご使用の際は、アロマオイルの取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
- ・アロマオイルをセットする時は、アロマポット以外にアロマオイルが入らないようにしてください。故障の原因になります。
- ・アロマオイルが本体についた場合は、すぐに拭き取ってください。変色、変質のおそれがあります。
- ・使用中ご気分が悪くなったら、すぐに使用を中止してください。
- ・違う香りのアロマオイルを使用する場合は運転開始前に蒸気ダクトを取り外し、中性洗剤などで洗い、水で十分洗い流してからご使用ください。

⚠ 注意	香りの持続時間などは、室内の温度、湿度により異なり、アロマオイルの質によっても異なります。
	アロマオイルがタンク、水槽、蒸発皿にごぼれないように注意してください。万が一入ってしまったら、ただちに洗浄してください。変質、変色、故障の原因になります。
	給水タンクの水にアロマオイルを直接入れないでください。変質、変色、故障の原因になります。

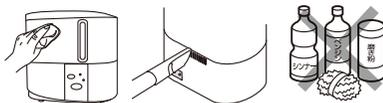
お手入れと保管

⚠ 警告	●お手入れのときは、必ず電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷えたのを確認してから、お手入れおよび保管をしてください。感電ややけど、ケガをする原因になります。
	●本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。
	●金属部分でケガをしないよう、手袋や軍手などをつけて十分注意して作業してください。

本製品は、水を加熱して蒸発するスチームで加湿します。水道水には水アカ(カルキ)などが含まれており、水が蒸発すると、残留物が本体内のクリーニングフィルターや蒸発皿・蒸気ダクト・蒸気ダクトベースに付着します。放置しますと固着し、掃除してもとれなくなる場合があります、故障の原因になります。次の手順で掃除をして、いつでも清潔にご使用ください。

本体のお手入れ(週に1~2回程度)

汚れは、ぬるま湯か薄めた台所用洗剤を浸した、やわらかい布をよくしぼって、汚れを拭き取った後、乾いた布で軽く拭いてください。本体背面の通気口のほこりは掃除機などで吸い取ってください。

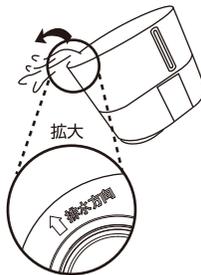


蒸発皿のお手入れ(週に1回以上)

蒸発皿に汚れが付着したまま使用すると加湿量が低下し、故障の原因になりますので、必ず、一週間に1回以上はお手入れをしてください。

1. 本体の水を捨てる。

- ※必ず、各部が冷えているか確認してから行なってください。
- ※上ふた、タンクを外し、蒸気ダクトおよびクリーニングフィルターを取り出してください。
- ※本体内部に表示してある排水方向(↓)の示す方向に傾けて、本体内部に残っている水を捨ててください。他の方向から排水されると故障や水漏れの原因になります。



2. 本体内、蒸発皿の汚れを取る。

- ※汚れは、水に浸したやわらかい布で拭き取ってください。蒸発皿の水アカが落ちにくい場合は、使い古しの歯ブラシなどを利用して、水アカ(カルキ)を取り除いてください。
- ※汚れが落ちにくいときは蒸発皿に直接、市販のクエン酸(薬局などで購入できます)を使って洗浄すると効果的です。クエン酸の洗浄方法は下記を参照してください。



- 蒸発皿の水はカルシウムなど、水道水に含まれるミネラル分が煮詰まって入っています。長く放置すると、それが蒸発皿に固着してしまい、加湿器の能力低下、故障の原因につながります。
- カルシウムなどが付き始めると、急速に固着が進みますのですぐにお手入れしてください。

クエン酸での洗浄方法

1. 約200mlのぬるま湯(約30~40℃)に小さじ1杯の市販のクエン酸を入れてよく混ぜながら溶かしてください。
2. クエン酸を溶かしたぬるま湯を本体の水槽にゆっくり注いでそのまま2~3時間放置します。
3. 放置後、やわらかくなった水アカ(カルキ)を布などで取り除きます。
4. 洗浄が終わったら排水方向を確認して排水します。
5. 内部に付着したクエン酸を洗い流すため、約200mlの水道水を本体の内部(蒸発皿)付近にゆっくり注ぎ、排水方向を確認して排水します。クエン酸を完全に洗い流すために2~3回繰り返し行なってください。



本体に直接クエン酸を入れしないでください。強力な洗浄成分で加熱槽を傷める恐れがあります。クエン酸は必ず別の容器でよく溶かしてから使用してください。

クリーニングフィルターのお手入れ(週に1回以上)

- クリーニングフィルターは、蒸発中に水アカ(カルキ)などの残留物を付着させるためのものです。
1. クリーニングフィルターを乾かしてから、もみほぐし残留物を落としてください。
 2. 水洗いをして、本体に戻してください。



水タンクのお手入れ(週に1~2回以上)

水タンクに水を入れ、十分にすすぎ洗いをしてください。

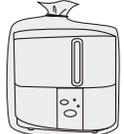
蒸気ダクトのお手入れ

蒸気ダクト内面や表面のぬめりや水アカ(カルキ)などは、ブラシなどでよく落とし、水洗いしてください。(蒸気ダクトベースも同様に手入れしてください。)



保管のしかた

各部のお手入れをした後、付着した水を拭き取り、日陰で乾かし、お買い上げ時のケースに入れるか、ポリ袋などに包み、湿気のない場所に保管してください。



修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	確認ポイント	処置
スチームが出ない。	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込む。
	マグネットプラグが外れていませんか？	マグネットプラグをプラグ受けに確実に取り付ける。
	電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。
	タンクの水がなくなっていないですか？	タンクに水を補給してください。
スチームの出が悪い。	本体背面の排気口がふさがれていませんか？	通気口をふさいでいるものを取り除いてください。
	蒸発皿が白く汚れていませんか？	蒸発皿のお手入れをしてください。
スチームの量が少ない。	クリーニングフィルターが汚れていませんか？	クリーニングフィルターのお手入れをしてください。
	水が少なくなっていないですか？	タンクに水を補給してください。
本体が熱い。	本体内部で水を沸騰させているからです。	異常ではありません。
タンク内に水が残っているのに給水ランプ点灯し、加湿運転ができない。	加湿器を置いている場所が傾いていませんか？	水平な場所でご使用ください。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

●お客様ご自身での修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。 ※修理には特殊な技術が必要です。

仕様

定格電圧(V)	AC100V	定格周波数(Hz)	50/60Hz
質量(kg)	約1.8kg	消費電力(W)	280W(強)/140W(弱)
寸法(mm)	W290×D170×H265mm	安全装置	温度ヒューズ157℃/113℃ 電流ヒューズ5A サーモスタット130℃
タンク容量(L)	約2.2L		電源コード長(m)
加湿量(ml)	約350ml(強)	連続加湿時間	約6時間(強)
連続加湿時間	約6時間(強)	適応床面積(畳)	木造和室 約6畳 / プレハブ・洋室 約10畳

※壁・床の構造・使用暖房器具などにより、適応面積は異なりますので販売店にご相談ください。

※製品仕様は、製品改善のため予告なく一部変更する場合があります。

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

別売部品	品名	型番
	クリーニングフィルター(2枚入)	YHY-08CY

アフターサービスについて

(よくお読みください)

- 保証書の内容のご確認と保管について。**
この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理を依頼されるとき。**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- スチーム式加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。**
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願い申し上げます。通販、ネットショップでご購入の場合も同様にお願ひ申し上げます。**
- ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。**
- アフターサービスについてわからないことは…。**
上記の内容についての詳細、贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサブライム株式会社は、お客様の個人情報や相談内容をご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

安全に末永くお使いいただくために

愛情点検

★長年ご使用の『スチーム式加湿器』の点検を！



このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても運転しない。
- 本体が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- その他異常や故障がある。

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。